

事業所名

福島県総合療育センター ひだまり

支援プログラム

作成日

R7年

3月

1日

法人（事業所）理念		障がいや疾病の発生予防に努めるとともに、それらの早期発見や治療・訓練及び保育などの早期療育を行うことによって、子どもが健全に育成されるよう支援します。児童並びにその家族が地域の中で生き生きと生活できるよう支援します。								
支援方針		さまざまな障がいを持つ児童・生徒の生活経験を広げ、成長を支援するために、一人ひとりに合わせた目標をご家族とともに話し合いながら設定し、長期的な視点で療育を行います。また、学校との連携を図り、放課後活動を行いながら安心して居場所づくりを目指します。								
営業時間		13時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時には、医師の診察を受けたり、学校や保護者との連携を図り、健康状態の把握に努めます。 ・スモールステップにて基本的な生活スキルの獲得を目指します。 ・ひとりひとりにあった環境を設定することで安心して過ごせる居場所づくりを目指します。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・PT・OT・ST等訓練士と連携し、一人ひとりに合った支援をします。 ・ハンモック、ボール遊びなどの粗大運動から製作活動などの微細運動と幅広い遊びを取り入れ、筋力の維持・向上や感覚の成長発達を図ります。 ・畑での野菜づくりを通して、土に触れたり、収穫体験をしています。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・製作活動を通して、描く・塗る・貼る・押す・ちぎる・切る等の動作を行うことで、色・大きさ・数などの概念の形成や認知機能の発達を促します。 ・年齢や特性に応じて、作業課題を行い進路活動につながる支援を行います。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉だけでなくカードや実物、サイン・ジェスチャーなどお子さんにあったコミュニケーションの方法を取り入れ、円滑なコミュニケーションを行うとともに、コミュニケーションスキルの向上を図ります。 ・必要に応じて内外部の専門機関と連携を図ります。 ・「伝わった」喜びを大切にに関わり、お子さんの自信につながるよう支援します。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の集団活動により、友達との関わり方やルールを学び、社会性を育みます。 ・家族以外の人との関わりを通して、対人関係の経験を積み、家や学校以外の居場所を作ることができる力を身につけられるよう支援します。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からのコミュニケーションをはじめ、定期的に個別面談を行い、保護者の不安軽減に努めるとともに、相談支援や情報提供を行います。 ・保護者会として年3回程度、学習会やレクリエーションを行います。 ・関係機関との連携を図ります。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業や生活環境の変化などに応じて、他のサービス利用や就労がスムーズに行えるよう、移行先と連携していきます。 ・移行先の受け入れ体制づくりへの協力などの後方支援を行います。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援機関・医療機関・教育機関・福祉等関係機関、その他の機関との連携を図り、情報共有や地域支援の体制の構築を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・所内外の研修会、学習会や地域の連絡会・協議会などへの参加を通して質の向上に努めます。 			
主な行事等		ホスピタルクラウン、夏祭り、水遊び、クリスマス、節分、ひなまつり								